

## 情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2022 年 8 月 11 日作成 第 1.0 版

研究課題名	救命救急センター入室患者を対象にした看護師が施行する Point of care Ultrasound: ポイントオブケア超音波検査(POCUS)が患者予後に及ぼす影響の観察研究
研究の対象	申請許可日から 2026 年 10 月までの研究対象期間中に横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センターの救急医により診療が行われた方のうち、24 時間以上の滞在を要した患者さんを対象とします。
研究の目的	2024 年以降、医師の働き方改革により医師の労働時間が制限され、集中治療など医師の 24 時間介入が必要な分野でもそれは求められます。その一方で、高齢者増加・医療技術の進歩に伴い重症患者ケアが必要になり、集中治療室の存在が求められています。医師に依存する集中治療管理を行うことが困難になる将来、患者さんに対する客観的かつ正確なアセスメントが今後求められ、看護師による POCUS が、看護師のアセスメント力を高め、患者さんに影響するかを評価することが本研究の主な目的です。
研究の方法	看護師による POCUS を行います。POCUS は事前に医師による一定のトレーニングを修了した看護師が施行し、POCUS の施行のタイミングは担当看護師の判断に委ねます。診療録から情報を収集して、患者さんへの影響について検討します。いずれも通常の診療で得られた情報・検体を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	研究機関の長の許可日 ~ 西暦 2027 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報の項目	<p>【情報】診療録から以下の情報を収集します。</p> <p>[ 観察・検査項目 ]</p> <p><u>基本属性</u>：年齢、性別、体重、身長、人種等</p> <p><u>入院経過中のバイタルサイン</u></p> <p><u>診断名</u></p> <p><u>臨床検査</u>：血液学的検査・血液生化学検査・尿定性検査・動脈 or 静脈血液ガス ・鼻腔咽頭ぬぐい液および喀痰検査、グラム染色、塗沫染色、細菌培養・組織生検</p> <p><u>生理学機能検査所見</u>：心電図、脳波、超音波検査（医師/検査技師施行）</p> <p><u>画像検査</u>：レントゲン、CT、MRI</p> <p><u>入院後合併症・転帰</u>：生存退院もしくは 28 日後死亡・重症度、臓器障害の推移、人工呼吸管理の導入離脱、体外循環の導入離脱、SOFA score、APACHE2 スコア、合併症発症率（感染、深部静脈血栓、肺塞栓、褥瘡、筋力低下）</p> <p><u>看護アセスメント・看護介入</u></p> <p><u>POCUS 所見</u>：肺エコー・血管エコー・腹部エコー・心エコー・皮膚軟部組織エコー</p>

## 情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

<b>試料・情報の授受</b>	本研究では、外部機関との検体・情報の授受はありません。
<b>個人情報の管理</b>	検体・情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう管理する表（以下、対応表）を作成して、識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その対応表は当院外へ提供することはありませんので、当院外の機関が個人を特定することはできません。
<b>試料・情報の管理について責任を有する者</b>	当院の個人情報の管理責任者は病院長であります。その責務を以下の者に委任され管理されます。 研究責任者：横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター 谷口隼人
<b>利益相反</b>	本研究は、大学の基礎研究費を用いて行います。本研究で効果を検討する薬剤の製薬会社と本研究の研究者の間に、開示すべき利益相反はありません。
<b>研究組織（利用する者の範囲）</b>	【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター （研究責任者）谷口隼人
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。</p>	
<p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b></p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター （研究責任者・問い合わせ担当者）谷口隼人</p> <p>電話番号：045 - 261-5656（代表）      FAX：045 - 253 - 0161</p>	